WHAT THE DUNK

ブランド立ち上げから2007年までSB DUNKの歴史を詰め込んだ スケートビデオのプロモーションにデザインされた伝説の1足

NIKE SBチームが2007年に公開した、初の本格的なスケートビデオ『Nothing But The Truth』。現在もYouTubeで視聴可能で、作中には伝説的なライダーとともにさまざまなスニーカーが登場する。名作と称えられるSB DUNKが“滑るための道具”として激しく摩耗し、アスファルトに削られていく生々しい姿はSB DUNK本来の姿で、ファンを自負するならば一見の価値アリだ。その映像作品のプロモーションを目的に、わずか300足のみがゲリラ的に製作されたと噂されるのが、ここで紹介する“WHAT THE DUNK”である。デッドストック品であれば取引相場が200万円に迫るプロダクトであり、プレミアキングの宿命でフェイク品が数多く出回っていることも知られている。2018年に海外で出版されたSB DUNKの書籍で、WHAT THEのフェイクが大きく取り上げられていたのも語り草だ。既存のSB DUNKをコラージュしたデザインが最大の特徴なのだが、一般発売されたモデルではなく、デザインの元ネタは公式にはアナウンスされていない。

世界中のスニーカーヘッズを刺激したWHAT THE DUNKのデザインは、コア層によってデザインが解析され、ベースモデルは23種で、カラーバリエーションまで含めると31種ものSB DUNKをサンプリングしたとする説が有力だ。ここで大きく取り上げた左足のアウトサイドだけを見ても、Supremeコラボが使用したエレファントパターンやゴールドスター、“CALI”と呼ばれるカラーウェイのソールユニットや、ウイングパーツの星柄が確認できる。またヒールサイドのエンブレムは“ROSWELL RAYGUNS”のアイコンで、フロント側に刺繍された13の数字は、2004年発売のハイカットモデル“UNLUCKY 13”のディテールだ。さらにトゥキャップに落とし込まれたヘンプ素材も、2004年の名作“BONSAI”のディテールを再現しているのだろう。今から本物のWHAT THEを手に入れるのは現実的ではないものの、この特別なSB DUNKの実物を目にする機会に恵まれたならば、スニーカーに詳しい友人とベースモデルの話題で語りあってほしい。



SB WHAT THE DUNK

- Release year : 2007
- Style code : 318403-141
- 参考商品



WHAT THE PAUL

16種類のシグネチャーモデルのデザインをマッシュアップして 新たなWHAT THEへとアップデートした2021年の大ヒットモデル

SB DUNKファンにとって“WHAT THE DUNK”は確かに特別な存在だが、デザインのコンセプトと複雑なディテールから、復刻版のリリースは完全に諦めムードに支配されていた。そうしたファンの予想を良い意味で裏切ったプロダクトが、ここで紹介するSB DUNK“WHAT THE PAUL”である。2000年代初頭にéS（エス）Skateboardingの看板ライダーとして絶大な人気を誇っていたポール・ロドリゲス（P-Rod）は、2004年にNIKE SBと契約。当時は“（巨大企業の）NIKEに魂を売った”と批判の声もあったようだが、ポール自身は幼少期からマイケル・ジョーダンを崇拝する“ジョーダン・ベイビー”で、普段からNIKEのスニーカーを履いていたため全く気にしていなかったと伝えられている。その後の活躍はスニーカーヘッズであればご存じの通りで、数多くのシグネチャーモデルをリリースするレジェンドの地位に上り詰めた。このWHAT THE PAULは、彼のためにデザインされたシグネチャーモデルの意匠をマッシュアップしたSB DUNKだ。

2007年のWHAT THE DUNKがファンへの謎かけのようなデザインだったのに対し、このWHAT THE PAULでは発売時のプロモーションで、16種類のネタ元が公式にアナウンスされていた。例えばトゥガードのエレファントパターンは2005年の“J-Rod”をサンプリングしたディテールで、右足のトゥキャップに落とし込まれたブランケット調のウーブン素材も同じく2005年に発売された“MEXICAN BLANKET”へのオマージュだ。またライニングに施されたキルティング状のステッチは、2007年の“PAUL RODRIGUEZ 2 PREMIUM”のディテールを継承している。特筆すべきはデザインのネタ元が異なるにもかかわらず、WHAT THE DUNKを連想させるルックスに仕立ててみせた、デザインチームの遊び心だ。安易な復刻でオリジナルの希少価値を損ねることを避け、話題性あふれる新作を提案したアプローチは、すべてのスニーカーファンを幸せにする演出と言えるもの。それが実現したのも、P-Rodの才能とカリスマ性があればこそである。



SB DUNK LOW PRO QS

- Release year : 2021
- Style code : CZ2239-600
- 参考商品

